



アフガニスタン・イスラム共和国 (Islamic Republic of Afghanistan)



- 2001年のタリバーン政権崩壊以降、日本は同国の復興・国づくりを効果的に促進するため、2002年及び2012年に支援国会合を東京で開催するなど、これまで約62億ドルの支援を行ってきた。
- 農業・農村開発、インフラ整備、教育及び医療・保健などの経済社会開発、治安維持能力の向上及び元タリバーン兵士の社会への再統合を始めとする分野で様々な取組を実施している。

国概要

(基礎データ)

- ・ 面積: 652,864平方キロメートル(日本の約1.7倍)
- ・ 人口: 2,860万人(2015-16年推定値, 2014-15年アフガニスタン中央統計局)
- ・ 首都: カブール
- ・ 民族: パシュトゥーン人, タジク人, ハザラ人, ウズベク人等
- ・ 言語: 公用語であるダリ語, パシュトゥー語の他, ハザラ語, タジク語等
- ・ 宗教: イスラム教(主にスンニー派のハナフィ学派であるが, シーア派人口(ザハラ人等)も存在する)
- ・ 政体: 共和制
- ・ 議会: 上下二院制
- ・ GDP: 210億ドル(2015-16年推定値, 2014-15年アフガニスタン中央統計局)
- ・ 一人あたりGDP: 747ドル(2015-16年推定値, 同上)
- ・ 経済成長率: 2.2%(2015-16年推定値, 同上)

※特に注がない場合は外務省ホームページをもとに記載。

(略史)

1919年	アフガニスタン独立
1979-89年	ソ連のアフガニスタン侵攻
1992年	北部同盟政権樹立
1994年頃	タリバーン結成
1996年	タリバーンが首都カブールを制圧
2001年	米国同時多発テロ事件
	カルザイ議長の新暫定行政機構発足
2004年	大統領選挙, カルザイ大統領就任
2009年	大統領選挙, カルザイ大統領再選
2011年	ウサマ・ビン・ラーディン殺害
2014年	大統領選挙, ガーニ大統領就任

援助実績

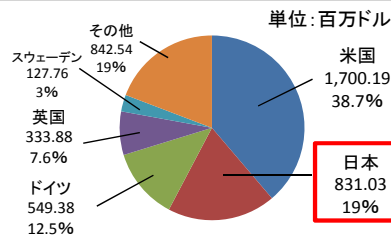
スキーム	額(累計)／人数(延べ)
円借款	7.2億円 (2014年度末時点)
無償資金協力	約4,617億円 (2014年度末時点)
技術協力	約523億円 (2014年度末時点)

経済関係

スキーム	金額／人数(直近年)
日本からアフガニスタンへの輸出	約30億円 (2015年, 財務省貿易統計)
アフガニスタンから日本への輸出	約6,843万円 (2015年, 財務省貿易統計)

出典: ODA国別データブック2015
青年海外協力隊事務局統計(平成28年6月末)
(注) 青年海外協力隊には、短期派遣ボランティアを含む。

アフガニスタンへの主要ODA供与国 (総額4,384.78百万ドル) (2013年, 出典: OECD/DAC)



人的つながり

項目	人数(直近年)
在日アフガニスタン人数	2639人 (2015年末, 法務省統計)
アフガニスタンから日本への留学生数	308名 (2015年5月時点, (独)JASSO調査)
アフガニスタンから日本への観光客数	訪日外客数 3,112人 (2015年度, JNTO確定値)

日本とアフガニスタン・イスラム共和国との協力年表

年代	案件
1933年	駐日アフガニスタン公使館開設 (1956年, 大使館に昇格)
1934年	在カブール日本国公使館開設 (1955年, 大使館に昇格)
1990年まで	累計有償資金協力: 7.2億円 無償資金協力: 61.90億円 技術協力: 22.96億円 研修員受入: 437人 専門家派遣: 121人
1997年	地震災害に対する緊急無償資金協力: 7,500万円
1998-1999年	アズラ計画(難民帰還支援)のためUNHCR等の国際機関に221万ドル拠出
1999-2001年	拡大アズラ計画のためUNHCR等の国際機関に340万ドル拠出
2001年9月	米国同時多発テロ事件
2001年12月	カルザイ議長の暫定行政機構発足
2002年2月	「アフガニスタン復興支援国会合」が東京で開催
2002年7月	JICAアフガニスタン事務所開設
2007年9月	現在実施中の「稲作振興プロジェクト」の前身, 「ナンガルハール稲作農業改善プロジェクト」開始
2008年11月	カブール国際空港ターミナル竣工(無償資金協力事業)
2011年2月	「未来への架け橋・中核人材育成プロジェクト(PEACE)」開始(留学生第一陣来日は同年10月)
2012年7月	「アフガニスタンに関する東京会合」が開催(概ね5年間で最大約30億ドル規模の支援を行う旨表明)
2014年9月	大統領選挙によりガーニ大統領及びアブドゥラー行政長官率いる国家統一政府(NUG)が発足
2015年9月	ルラ・ガーニ大統領夫人の訪日 女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム(WAW! 2015)に出席
2016年10月	「アフガニスタンに関するブリュッセル会合」が開催(日本は年間最大約400億円の支援を, 2017年から2020年の4年間継続するよう努める旨表明)

日の丸がはためく
カブール国際空港
ターミナル



中村医師の説明
に熱心に聞き入る
PEACE研修員ら



「アフガニスタンに
関する東京会合」



WAW!2015の際の
安倍昭恵総理大臣
夫人との懇談



「アフガニスタン
に関するブリュッ
セル会合」



(©欧州連合(EU)ホームページ)